



令和3年11・12月

IMSグループ 介護老人保健施設

地域とともにある、真心の介護をご提供いたします。

ロイヤル便り

KASUKABE ROYAL CARE CENTER

「10月1日」は春日部ロイヤルケアセンターの17周年の創立記念日でした。これからも、春日部ロイヤルケアセンターをよろしくお願い致します。

感謝

言葉を超えた 頑張り屋

2階に入所中の平野一隆さん（令和3年1月入所）ご紹介いたします。

入所当初から「右半身の麻痺（右手足の動かしづらさ）」、「言語障害（言葉の出にくさ）」がありました。車椅子を使用していましたが、操作に不慣れだったため、転倒が何度もありました。また、言語障害により、伝えたい事がうまく伝わらず、スタッフや他利用者との会話が少なく、部屋に閉じこもり、交流ができていませんでした。身体と気持ちが追い付かず、イライラして声が大きくなることも度々ありました。50歳という年齢も、孤独さや、自分を追い詰めている要因になっていたのかもしれない。



言葉が不自由な平野さんは、身振り・手振り・表情で、意思表示をしてくれます。日々関わり続ける中で、スタッフも平野さんの意思が分かってきました。そんな中、ある日平野さんが「歩いてトイレに行きたい」と意思表示してくれたのです。

年齢の近いスタッフは、その意思表示に感動し、すぐに介護・リハビリスタッフ・ケアマネジャーで話し合い、目標に向かって動き始めます。

その日からスタッフと一緒に、フロアの廊下を歩くことが日課になりました。

毎日歩き続けることで、右手足の動きが良くなってきます。

そして今年8月「歩いてトイレに行く」事が叶ったのです。



「歩いてトイレに行く」という目標を達成した平野さんは、さらに「家に帰りたい！」「付き添いなしで一人で歩きたい！」と自分のやりたい事をどんどん意思表示してくれるようになりました。リハビリスタッフから「一人で歩いて大丈夫」と太鼓判を押されてからは、廊下を何周も何周も自分が納得するまでトレーニングするようになりました。スタッフが、「平野さん頑張っていますね。」と話けるとニコリと笑顔を見せてくれます。コミュニケーションを図る機会も多くなり、平野さんの表情にも変化が見られるようになりました。

さらにさらに、この12月に、念願だった「家に帰る」事が実現します。

今では、朝礼や体操、レクリエーションなど、自分からフロアに出てきて積極的に取り組んでいます。

その姿を見るとスタッフ一同大変うれしく思います。

2Fスタッフ一同、平野さんを精一杯サポートしその頑張りのお手伝いをしていきたいと思っています！



推しメンは
NGT48の
西村奈那子さん



リハビリの推しメンは
山中ひなたさん

★リハビリ科★「手作業の季節！！」

通所リハビリでは卓球バレーなどの「スポーツ」以外に、パーラービーズや貼り絵などの「作品作り」も行っています。どのようなテーマで何を作成して頂くかは職員で考え、飾り付けの方法や配色などの細かな部分は利用者様同士で話し合いをしながら決めて頂いています。

作業中は集中して取り組まれたりおしゃべりされたりと、和気あいあいとした様子です。

作品作りは「手作業」という側面だけではなく、会話による交流や満足感・達成感・自信を持つことへも繋がります。完成した作品は、リハビリ室の物品入れや華やかな雰囲気づくりのために活躍中です。

これからも利用者様と一緒に色々な作品作りに取り組みたいと思っておりますので、活動をご希望の方はスタッフにお声掛けください！！



職員紹介のコーナー

氏名 木曾 将徳

フロア名 リハビリ（通所リハビリ配属）

職種名 理学療法士 血液型 O型

星座 天秤座 出身地 東京都荒川区南千住

この仕事をなぜ志したか 幼い頃から野球をしていて、股関節を4回骨折しました。その時にお世話になった理学療法士さんに憧れてこの仕事を志しました。（骨折する事と、松葉杖さばきは人に負けません）

趣味 「貯金」 残高が増えていく通帳を眺めるのが好き。家の金銭管理は「俺」がしています。

「競馬」幼い頃、父親に競馬場に連れて行かれ馬券を買いました（5歳の時に初めて当たりました）

今は馬券はネット購入します。年間10万円の赤字が出ますが、最高で30万円当たりました。

好きな種牡馬 エイシンフラッシュ

将来の夢 1歳8か月の息子を、立派なジョッキーに育て上げる事（水泳・体操を習わせます）

座右の銘 終わり良ければ総て良し（負けても、最後に少しでも勝てれば良いじゃん）



施設の行事・イベント・お知らせなど
定期的に配信しています

春日部ロイヤルケアセンター

検索



介護老人保健施設
春日部ロイヤルケアセンター

住所：埼玉県春日部市藤塚2622番2

TEL：048（733）5771／FAX：048（733）5778

フロアより活動報告

♠1Fフロア♠『サプライズ?!』

「8月に開催を予定していた花火大会ですが、コロナの影響で中止に……。緊急事態宣言が解除したら……。」と利用者様に伝えておりましたが、実は密かにサプライズを準備していました。

忍越して打ち上げ花火を鑑賞していただく形ではありましたが、10月9日に花火大会を実現。薄暗い外の景色に、いきなり華やかな花火が吹きあがると、大きな歓声と拍手、驚きの表情、笑顔が溢れ、秋の夜長に楽しいひとときを過ごしていただく事ができました。

利用者様の笑顔を見ていると、来年こそは一緒に外に出て花火大会ができるよう、心から祈るばかりです。



◆2Fフロア◆『長月』

9月は毎月行う「誕生日会」と「敬老会」を一緒に行いました。

「誕生日会」では4名の方の誕生日を皆さんでお祝いしました。全員でハッピーバースデイソングのお祝いに、利用者様は「とてもいい一日になった。」とステキな笑顔で喜んで下さいました。

「敬老会」では、全員に感謝の気持ちを込めて、職員が作った百合の花の折り紙をプレゼントしました。評判が良く「今度一緒に作りたいな」と言ってくれる方もいらっしゃいました。

気温の変化が多く体調管理が難しい季節になってきましたが、体調に気を付けて利用者様に楽しい時間が提供できるように頑張っていきたいと思います。



♣3Fフロア♣『誕生日会・カキ氷』

突然ですが第1問!! 「皆様、夏に食べたくなるものと言えば何を思い出しますか？」

私は「カキ氷」を思い出します。というわけで、3階では8月20日の誕生日会で「カキ氷作り」を行いました!! コロナ禍で、利用者様一人一人に作ってもらう事は出来なかったのですが、スタッフが代わりに作らせてもらいました。

カキ氷のシロップはカルピス・メロン・イチゴ・イチゴ練乳の4つの中から、利用者様に選んで頂きました。

さらに第2問!! 「一番人気だったシロップは何でしょう？」 正解はイチゴ練乳でした!

季節に合った物を食べると、気分も上がり、皆様いい笑顔をされるので、職員も元気を頂いています。

また、皆様に楽しんでもらえるような催しものができるよう、考えていきたいと思ひます!



♥ディケアフロア♥『画伯が上手に絵を描いた!?!』

秋風が心地よく過ごしやすい「秋」になりましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか?

「秋」といえば「読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋」と色々ありますが、ディケアでは、「芸術の秋」に注目し誕生会を企画させていただきました。

誰もが知っている「お題」を聞いたスタッフが、記憶を頼りに描きます。春日部ロイヤルのスタッフには「画伯(常人離れしたセンスを持ち、独特すぎる絵を描く人)」が多く在籍しております。画伯の絵を観た利用者様からは、笑いや驚きの歓声が上がりました。

今後の誕生会も色々な楽しい企画にて皆様をお祝いさせていただきます。ご期待ください。

※ロイヤル便りをお読みの皆さまは、この絵は何を描いたものか分かりますか?? (正解は右下)

